

概 要

1、はじめに

- ・ Pict(ピクト)は、株式会社アイネットが提供する画像補正ソフトです。
- ・ Pictは画像の取込みを行うキャプチャ機能と、各種の補正を行う補正機能の組み合わせからなります。

2、仕様

- ・ 動作環境: Windows7、XP
- ・ 取扱種別: 開発版(フリーソフト)
- ・ 開発版は、取込み画像を640x640に制限させていただいております。
- ・ インストール方法: Vector様よりダウンロード
- ・ アンインストール方法: ファイルの削除

3、使用許諾

- ・ 本製品の使用あるいは使用不能から、お客様に直接的または間接的な損害が生じた場合でも、弊社は、一切の責任を負いません。

4、サポート

- ・ お問い合わせ、サポートは、電子メールでお願いします。
- ・ サポート内容は、純粋に本製品に関わる事柄とさせていただきます。

info@iridology.co.jp

Capture

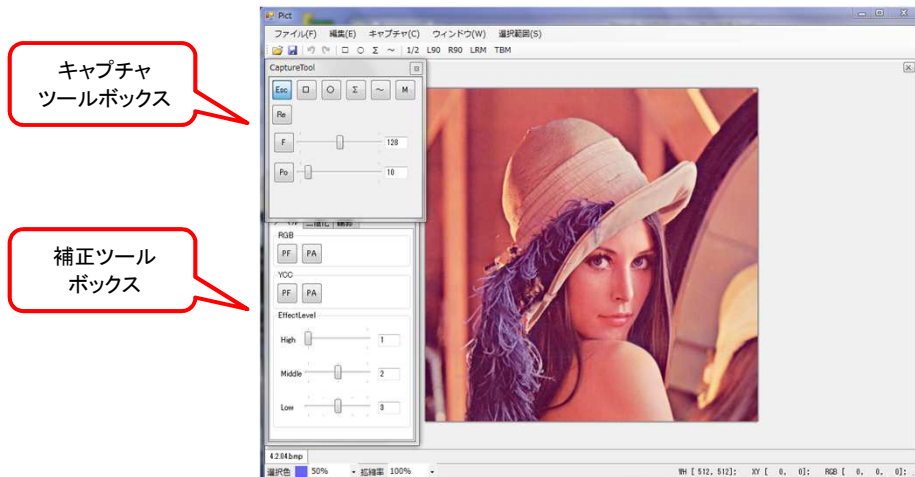
1、特徴

- ・ **Pict_Capture**は画像の取込み、編集、Pictの各補正機能への画像の引渡しを行う、**Pict**の基本となるアプリケーションです。
- ・ クリップボード機能にも対応していますので、各種アプリケーション間で画像のコピー&ペーストが可能です。
- ・ ファイル形式はPNG形式にも対応していますので、背景の透明化、Web画像の編集にも最適です。

2、基本機能

- ・ デスクトップ画面からのキャプチャ機能
 - ・ 矩形選択
 - ・ 円形選択
 - ・ 多角形選択
 - ・ ラリアット(フリー)選択
- ・ 取込んだ画像のキャプチャ機能
 - ・ 矩形選択
 - ・ 円形選択
 - ・ 多角形選択
 - ・ ラリアット(フリー)選択
 - ・ マグネット(自動輪郭抽出)
 - ・ 反転選択
 - ・ ファジー(色領域)選択
 - ・ ポイントの追加、移動、削除による領域変更機能
- ・ クリップボードへのコピー&ペースト機能

3、画面構成



1、Pictの立ち上げ

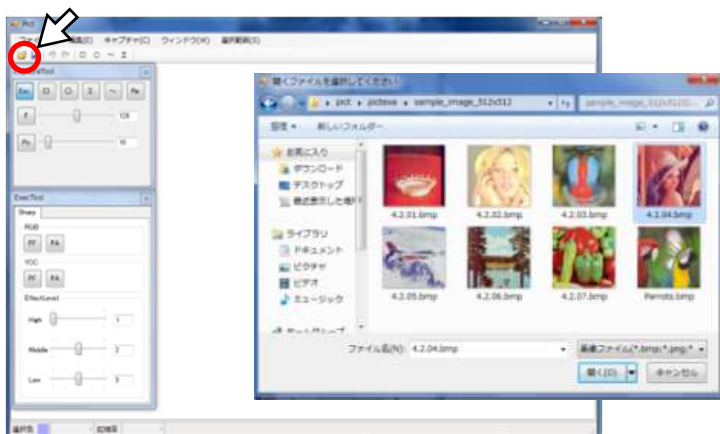
- ・ EXEファイルをダブルクリックするとPictが立ち上がります。



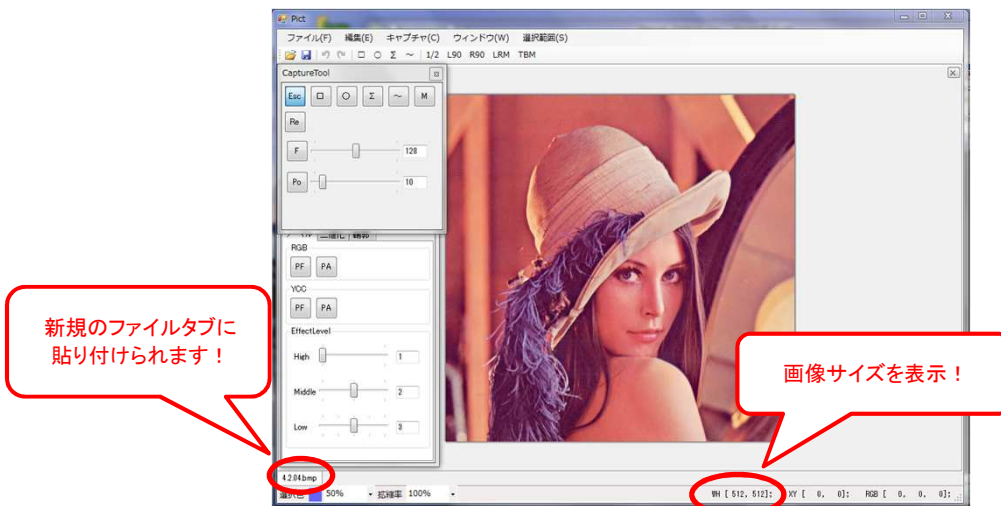
2、画像の取込み

2-1 ファイルから開く

- 1、 ” ファイルを開く ” からファイルを選択して画像を取り込みます。



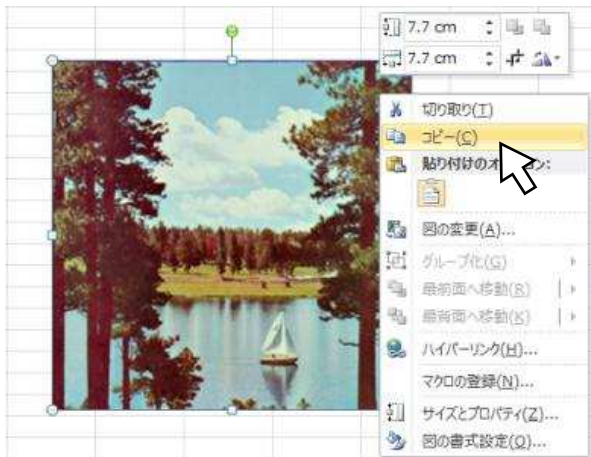
- 2、ファイルタブが開き画像が取り込まれます。



2-2 クリップボードの画像をコピーして貼り付け

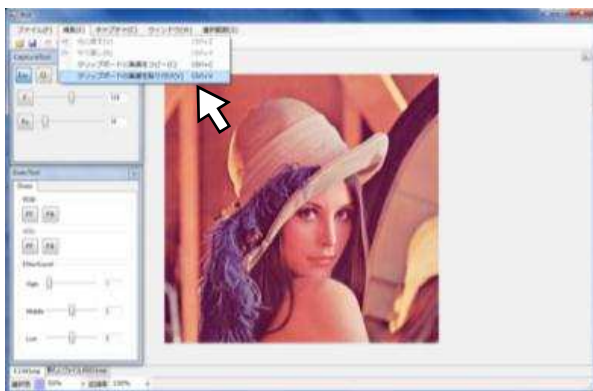
- ・ Excel、Word等の画像をクリップボードにコピーしてPictに貼り付けます。

1、Excelに貼り付けた画像をクリップボードにコピー



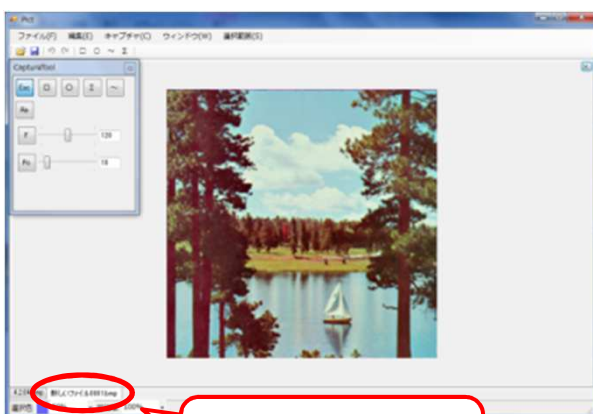
- ・ 画像を選択して右クリックでコピーを選択します。
(または、キーボードの“Ctrl”を押しながら“C”を押します)

2、Pict画面に貼り付け



- ・ “編集”の中から“クリップボードの画像を貼り付け”を選択します。
(または、キーボードの“Ctrl”を押しながら“V”を押します)

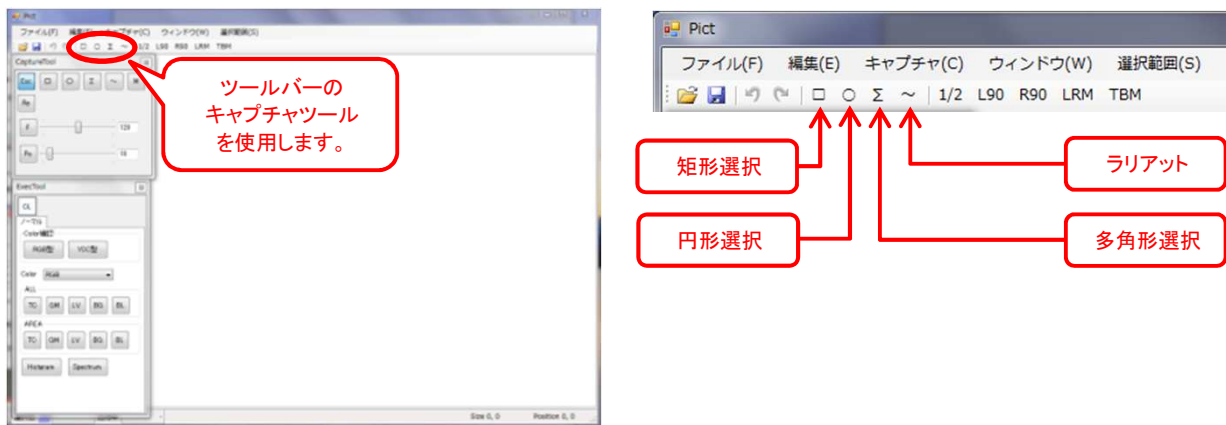
3、新規のファイルタブが開き画像が取込まれます。



新しいファイルタブに
貼り付けられました！

2-3 キャプチャツールを使用してPCスクリーン(デスクトップ画面)の表示を画像として領域選択して取り込みます。

1、選択方法を選びます。

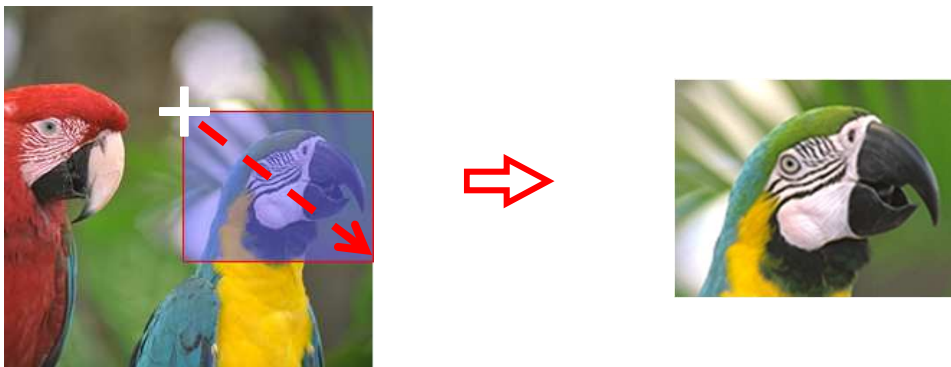


2、選択したい領域を囲むとPict画面に取り込まれます。

* キャンセルするときはキーボードの“Esc”を押すとPict画面に戻ります。

A. 矩形選択

- ・ 始点から終点までを対角線上にドラッグ&ドロップします。(囲まれた長方形が選択範囲となります)



B. 円形選択

- ・ 始点から終点までを対角線上にドラッグ&ドロップします。(囲まれた円形が選択範囲となります)



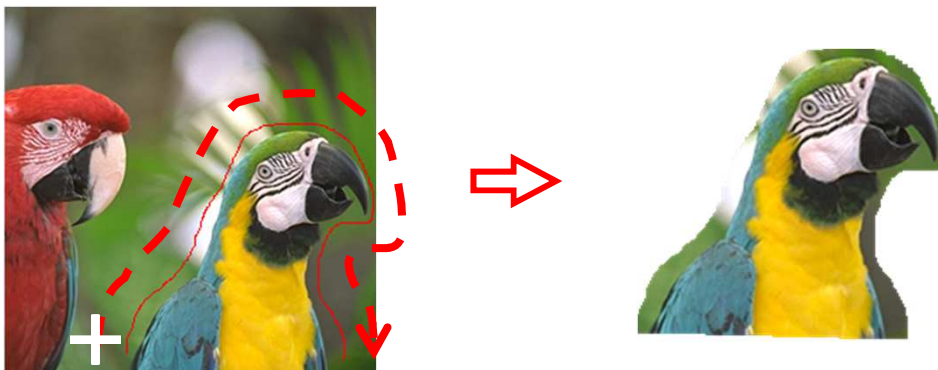
C、多角形選択

- ・ 始点から終点(始点)までを任意にクリックして囲みます。(囲まれた領域が選択範囲となります)
 - * 始点と終点は閉じている必要があります。(始点は黄色の大きめの円でマークアップされます)
 - * 最後に始点(黄色○)をクリックすると選択領域が決定します。



D、ラリアット

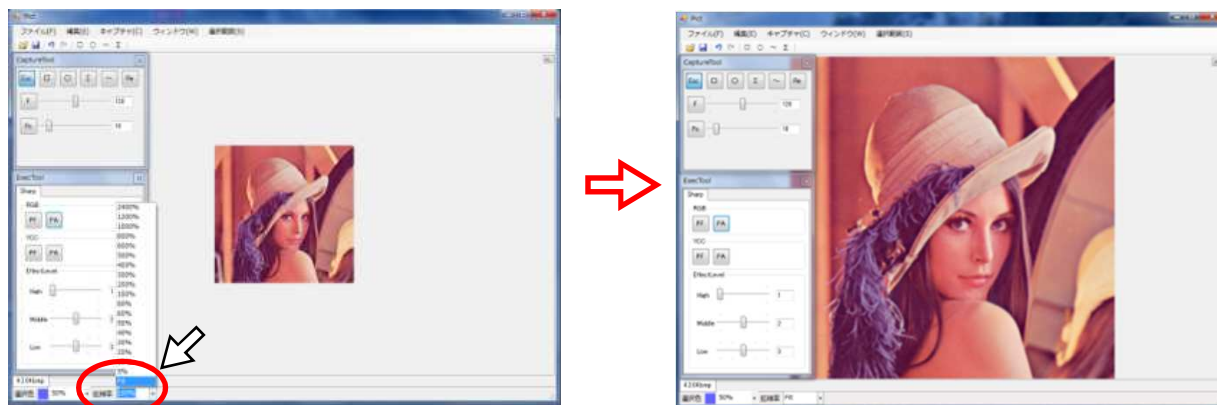
- ・ 始点から終点まで投げ縄(フリー)でドラッグ&ドロップします。(囲まれた領域が選択範囲となります)
 - * 始点と終点は閉じていなくても自動で直線で結ばれます。



3、表示

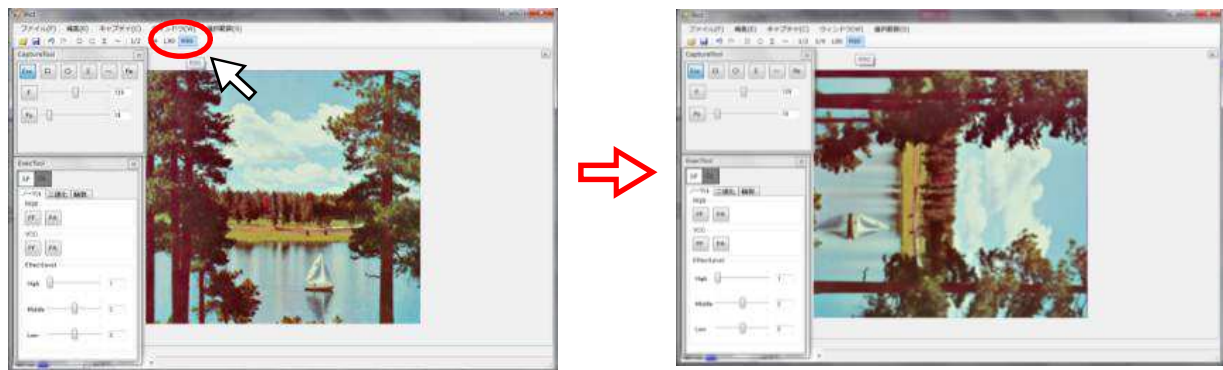
3-1 表示倍率の変更

- ・ "拡大率"で表示倍率を変更できます。(1~2400%)
- ・ "拡大率"の"FIT"を選択すると、画面全体に表示させることができます。



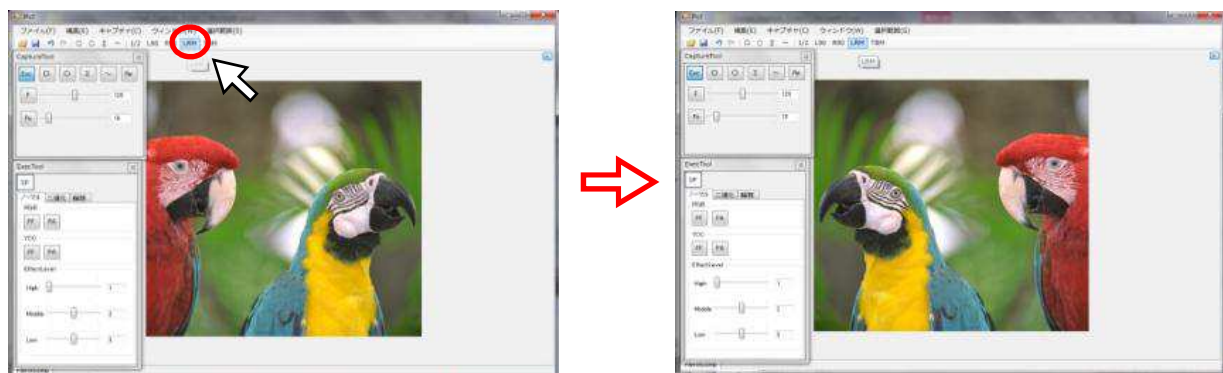
3-2 画像の回転

- ・ ツールバーの” L90 ”をクリックするたびに画像が左回りに90° ずつ回転します。
- ・ ツールバーの” R90 ”をクリックするたびに画像が右回りに90° ずつ回転します。

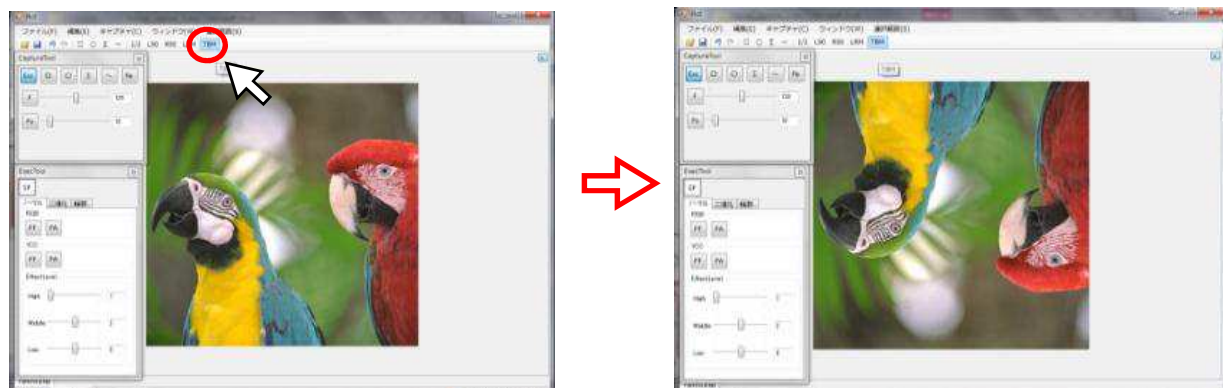


3-3 画像の反転

- ・ ツールバーの” LRM ”をクリックすると画像が左右反転します。



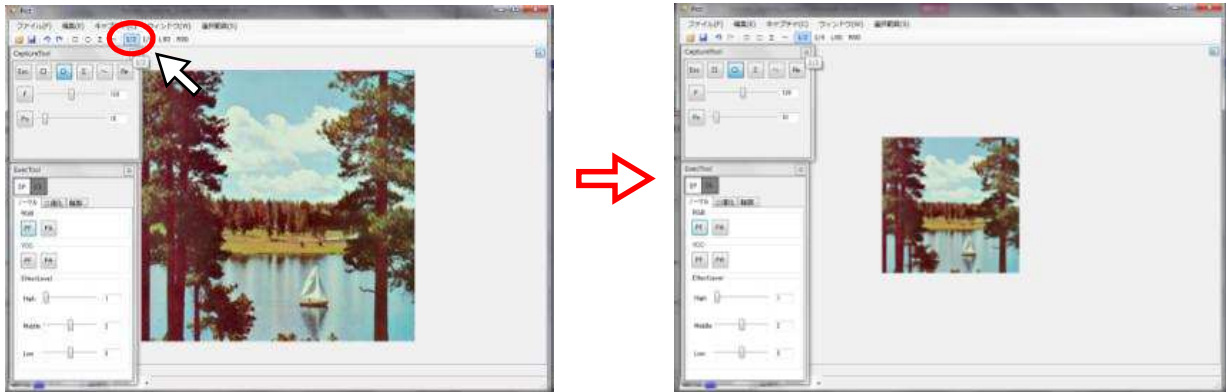
- ・ ツールバーの” TBM ”をクリックすると画像が上下反転します。



4、保存・終了

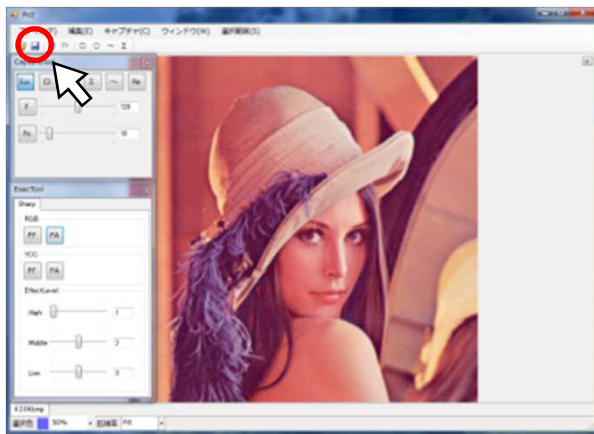
4-1 サイズの圧縮

- ・ツールバーの”1/2”をクリックするたびに画像サイズを半分に圧縮することが可能です。



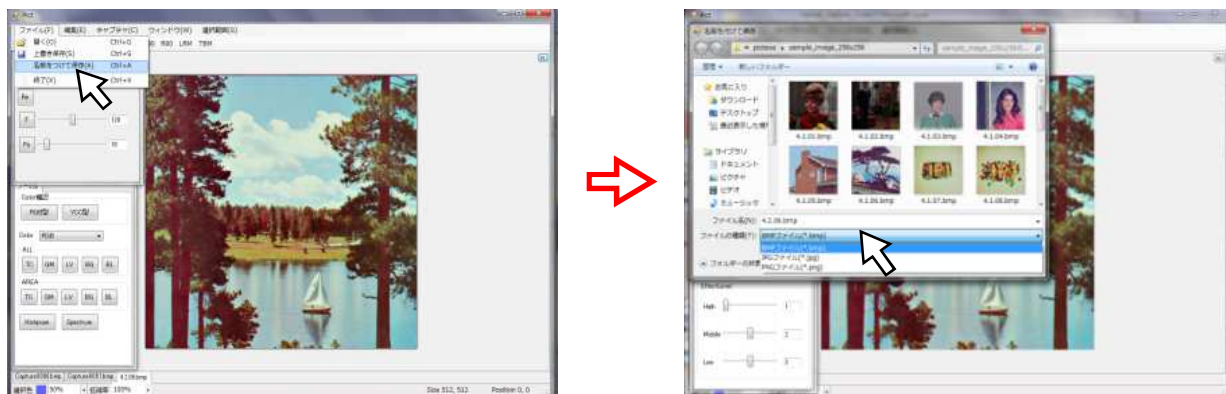
4-2 上書き保存

- ・呼び出したファイルに上書きされます。(ファイル形式も呼び出した形式で保存されます)
- ・***元のファイルに上書きされてしまいますので、まずは名前を変えて保存することをお勧めします。**



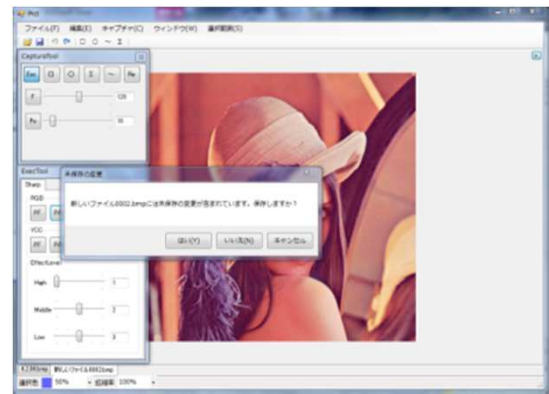
4-3 名前を付けて保存

- ・呼び出した形式のまま名前を変えて保存できます。
- ・拡張子を変更する場合はPictではBMP、JPG、PNG形式を選択できます。



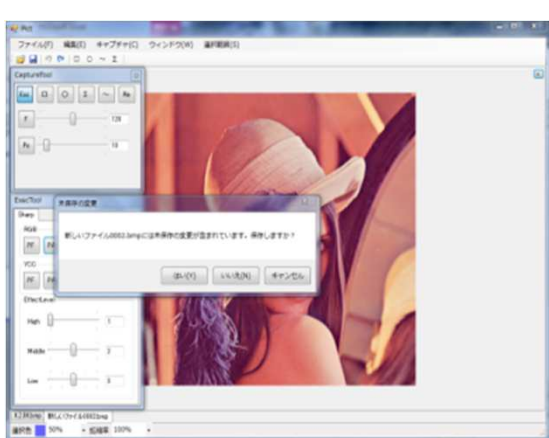
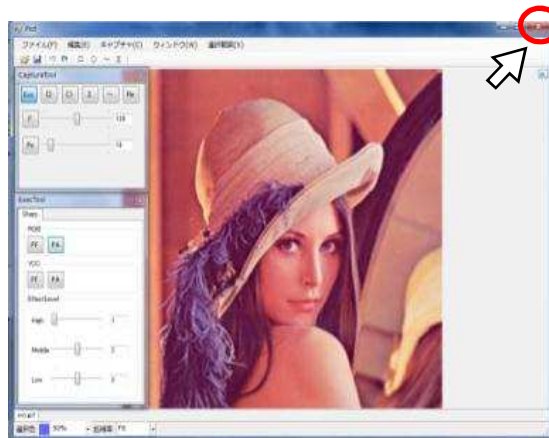
4-4 ファイルタブを閉じる

- ・ファイルタブ画面右上の”×”アイコンをクリックすると、未保存の編集画像の場合、保存のサブウィンドウが開きます。
(編集していない画像の場合は、そのままファイルタブが閉じます)



4-5 Pictを閉じる

- ・Pict画面右上の”×”アイコンをクリックすると、未保存の編集画像が残っている場合、保存のサブウィンドウが開きます。
(未保存の編集画像が残っていない場合は、そのまま終了します)

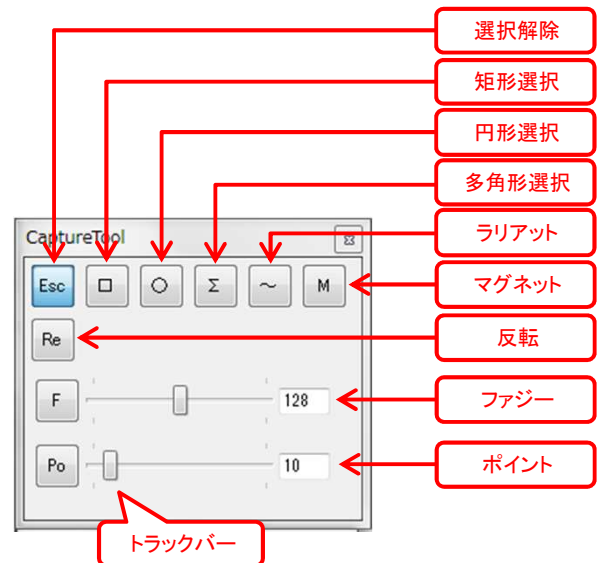
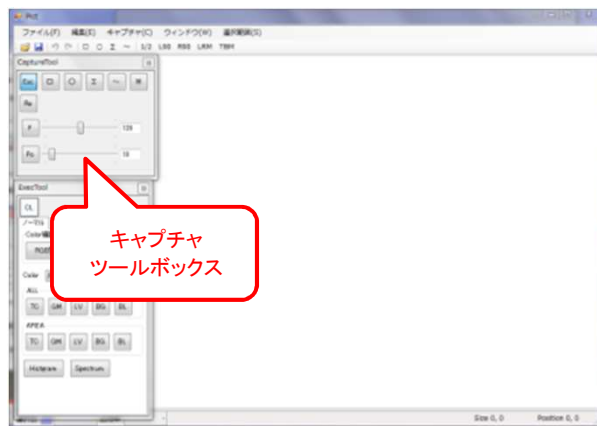


5、取り込んだ画像の領域選択

- ・キャプチャツールボックスを使用してPict画面上の画像の領域を選択します。
(補正画面及び、クリップボードへ画像を引き渡します)
- ・領域を選択しない場合は画像全体が選択されます。

5-1 選択方法を選びます。

- * 矩形、円形、多角形、ラリアットの選択方法は”2、画像の取込み”と同様です。



(トラックバーの操作方法)

- ・トラックバーを直接ドラッグ&ドロップ
- ・トラックバーの左右をクリック
- ・トラックバーを選択してマウスホイールを上下
- ・トラックバーを選択して”←→”キー
- ・テキストボックスへ直接数値入力

5-2 領域を選択します。

A. 矩形選択、円形選択

- ・選択時に対角右下に幅、高さの画像サイズ(ピクセル)が表示されます。

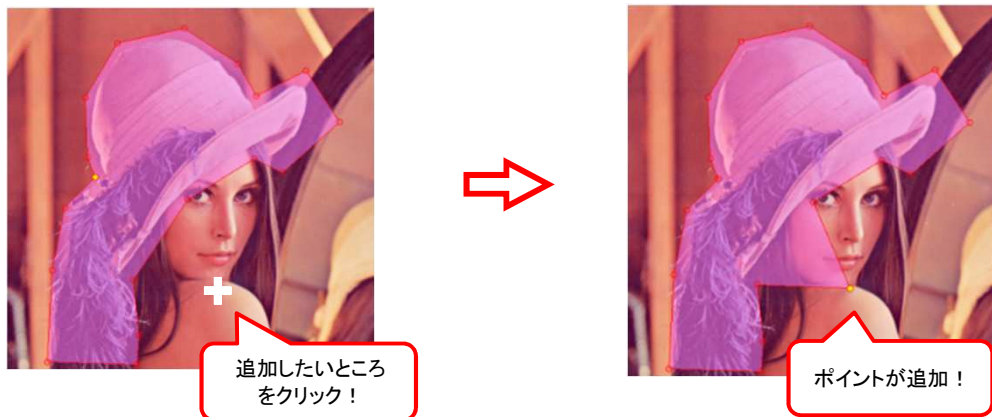


B. 多角形選択

- ・領域選択後、左クリックでポイントの追加、右クリックでポイントの削除、ドラッグ & ドロップでポイントの移動が可能となります。

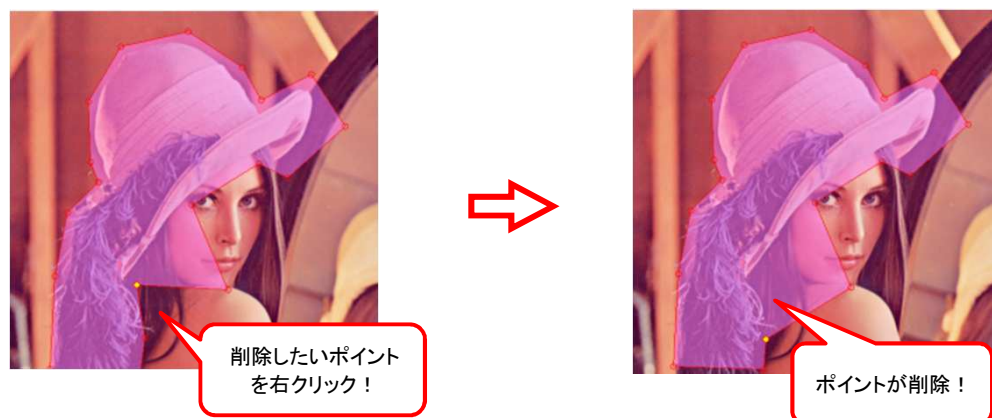
(ポイントの追加)

- ・追加したい箇所をクリックすると既存のポイントから最も近い連続した2点間にポイントが追加されます。



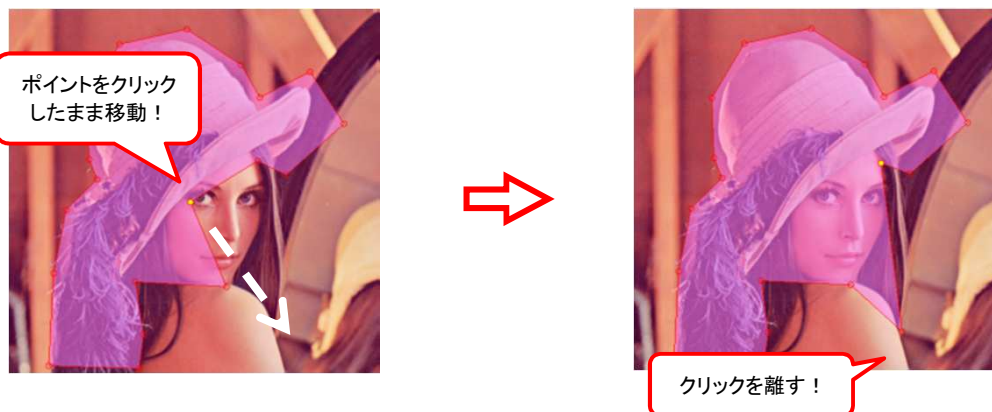
(ポイントの削除)

- ・削除したいポイントにカーソルを合わせ、ポイントが黄色に変わってから、右クリックするとポイントが削除されます。
 - * 黄色のポイントが対象となりますので、カーソルの位置に関係なく右クリックで黄色のポイントが削除されます。
 - * 連続して右クリックすると隣接するポイントが連続して削除されます。



(ポイントの移動)

- ・移動したいポイントにカーソルを合わせ、ポイントが黄色に変わってから、クリックしたまま移動させるとポイントも移動します。クリックを離すとポイントの移動を終了します。



C、マグネット

- ・ 輪郭を自動で選択してくれます。
- ・ 切り取りたい輪郭に沿ってクリックしていきます。
 - * 始点と終点は閉じている必要があります。(始点は黄色の大きめの円でマークアップされます)
 - * 最後に始点(黄色○)をクリックすると選択領域が決定します。

(任意に複数箇所をクリックして選択)

- * 選択ポイントを多くするほど、より細かな輪郭を抽出できます。

A、選択ポイント少ない

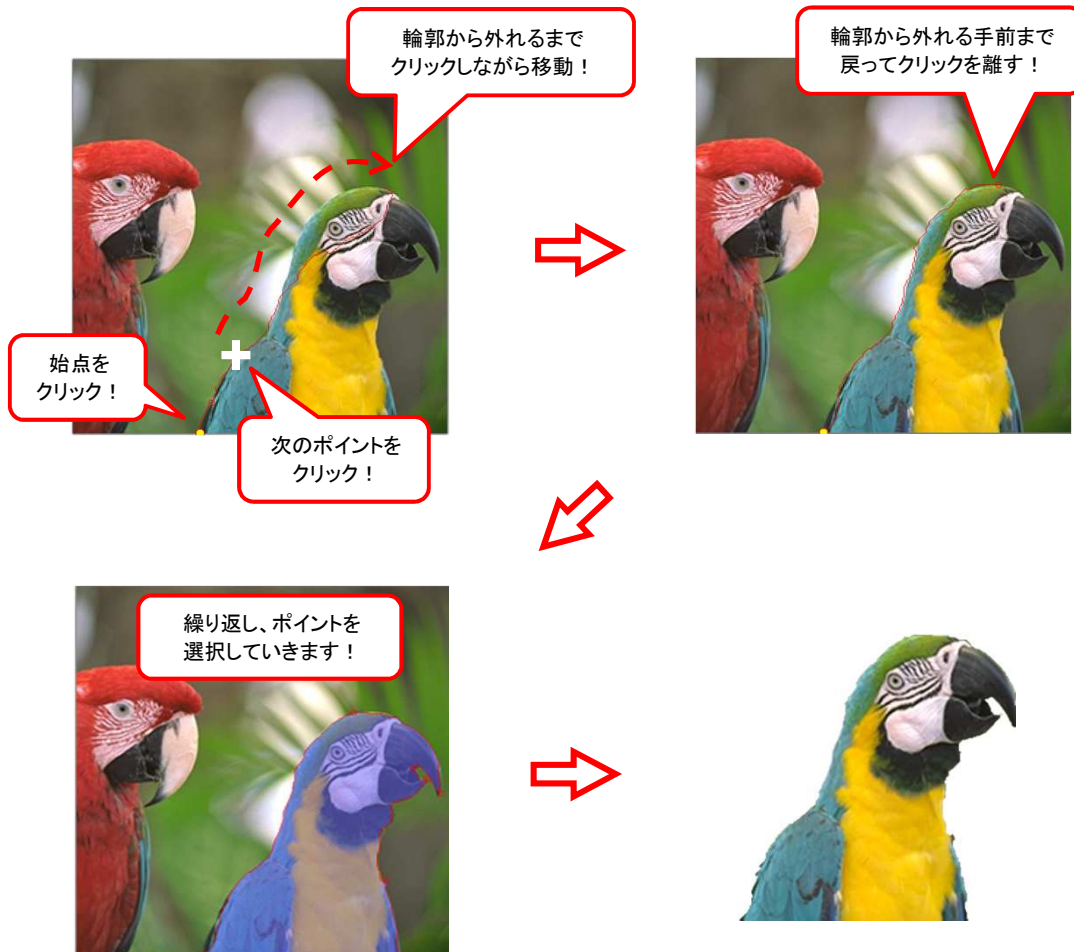


B、選択ポイント多い



(輪郭の追跡を確認しながら選択)

- ・ クリックしながら輪郭に沿って移動させると、輪郭の追跡線(赤線)が表示されます。
輪郭から外れる直前で、クリックを離して決定し、次のポイントを選択します。



(ポイントの追加、削除、移動)

- ・ 多角形選択と同様に領域選択後、ポイントの追加、削除、移動が可能です。
- ・ ポイントの追加、移動時も自動で輪郭を追跡します。
- ・ 多角形、ラリアットと比較して、より少ないポイントで輪郭を抽出できます。



D、反転

- ・ 選択領域を反転します。

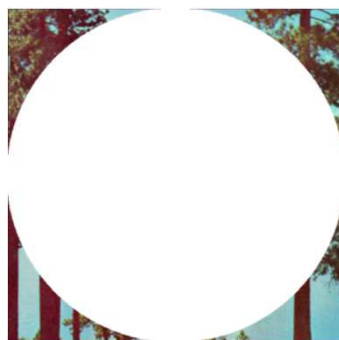
(円形選択)



(反転)



(クリップボードにコピー)



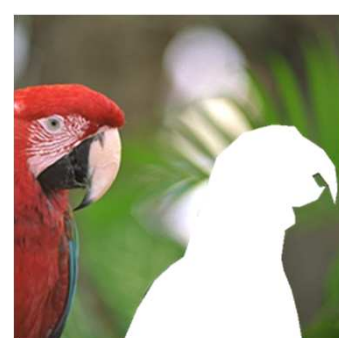
(ラリアット)



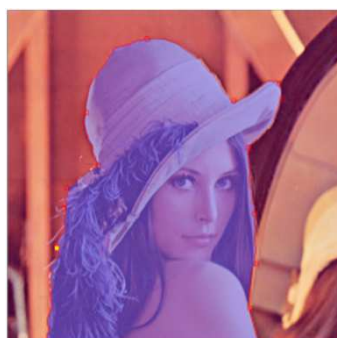
(反転)



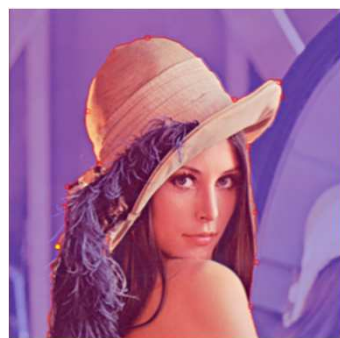
(クリップボードにコピー)



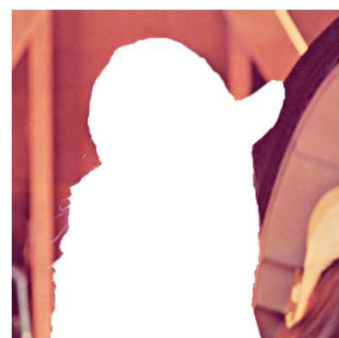
(マグネット)



(反転)



(クリップボードにコピー)



E、ファジー

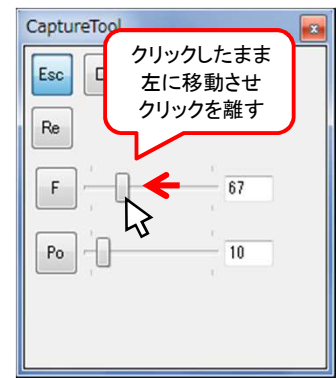
- ・ 選択したい色領域の任意の箇所をクリックすると近似色の範囲を自動で選択してくれます。

(選択領域の調整)

- ・ 領域を選択後、トラックバーにより選択領域を自由に調整できます。

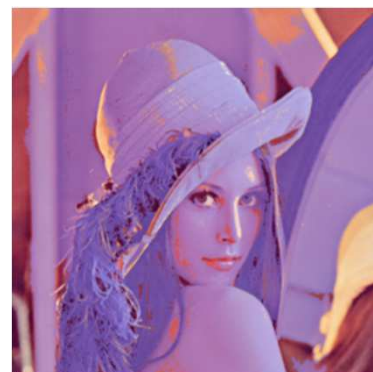


Fの数値が大きい → 範囲が広い
Fの数値が小さい → 範囲が狭い



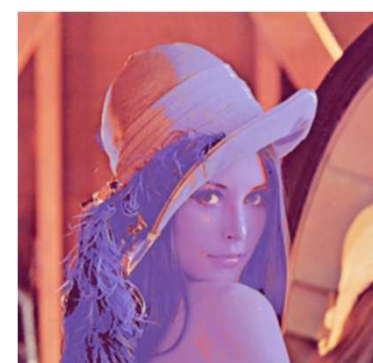
(選択領域の追加、拡大)

- ・ クリックしたままカーソルを移動させると選択領域を連続して広げることができます。クリックを離すと選択を終了します。(再度クリックすると再選択となります)
- ・ 領域を追加したいとき、また、離れた領域を選択したい場合はキーボードの"Shift"を押しながらクリックすると領域を追加できます。



(選択領域の解除)

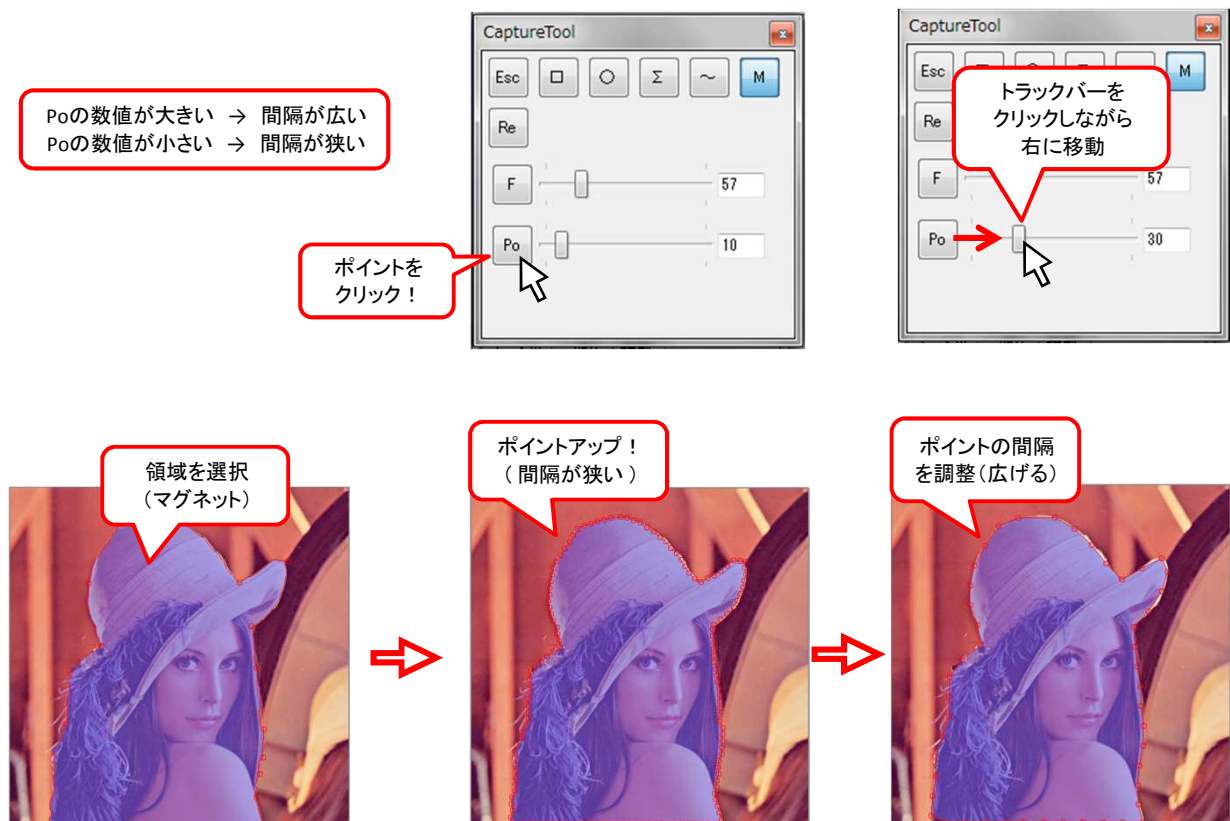
- ・ 解除したい領域を右クリックすると選択領域が解除されます。右クリックしたままカーソルを移動させると連続して解除できます。



F、ポイント

- ・ ラリアット、ファジー、マグネットにおいて領域選択後、ポイントアイコンを選択することによりポイントが表示され、多角形選択と同様にポイントの追加、削除、移動が可能となります。(ポイント間は直線で結ばれる為、細かい多角形となります。)
- ・ ポイント選択後、トラックバーによりポイント間隔を自由に調整できます。

(ポイントアップ)



(ポイントアップの制限)

- * ファジーの領域選択において、複数箇所を同時選択して、それぞれが閉じた領域となっている場合は、左上から順に右に検索し、最も近い閉じた領域のみポイントアップされます。

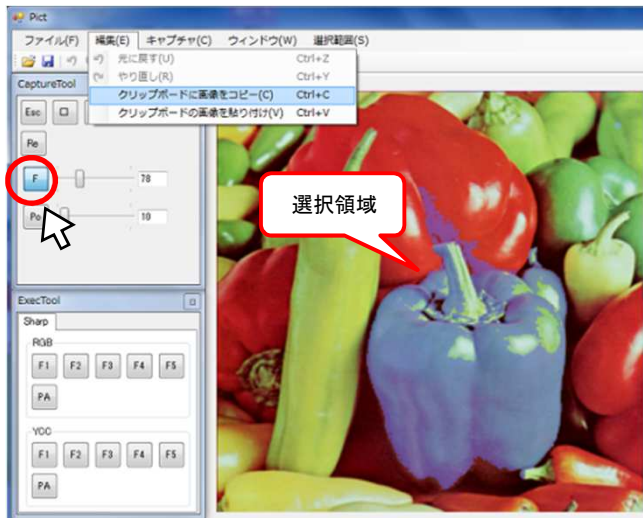


5-3 クリップボードに画像をコピー

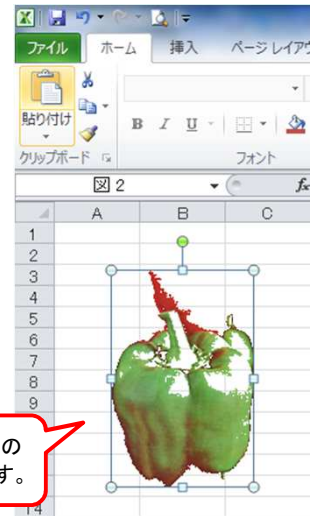
- ・キャプチャした画像をクリップボードにコピーして他のアプリケーションに貼り付けてみます。
(今回はExcelに貼り付けてみました)

(ファジーでの応用例)

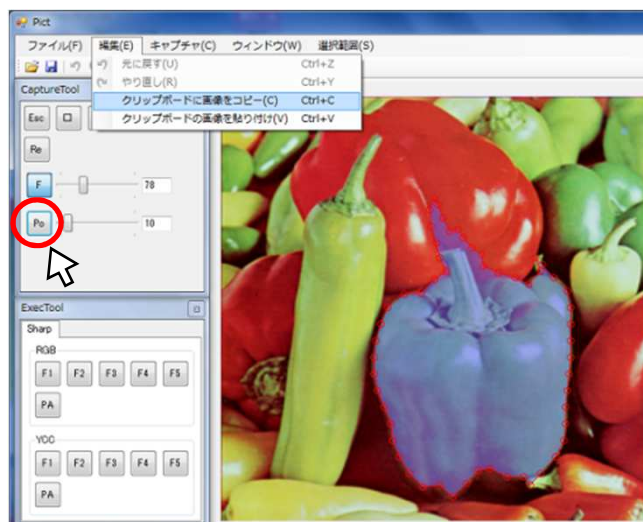
1、通常でのコピー(ファジーのみ)



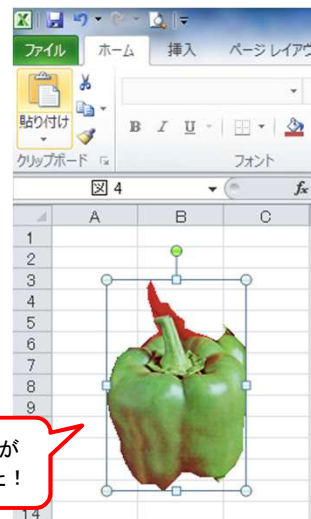
余分な領域、内側の空白が残っています。



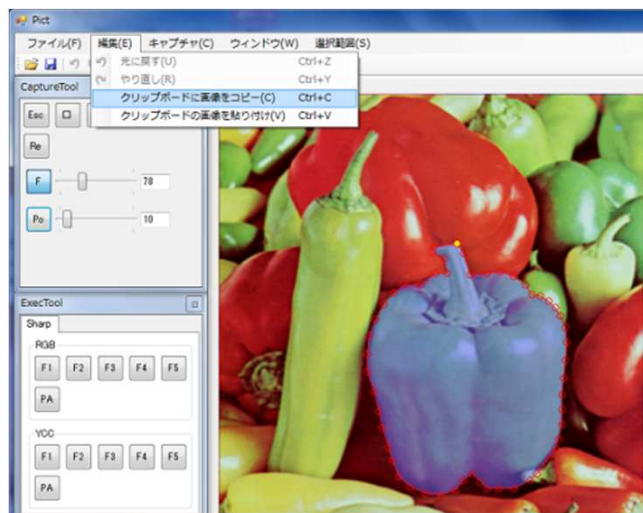
2、ポイントアップしてコピー



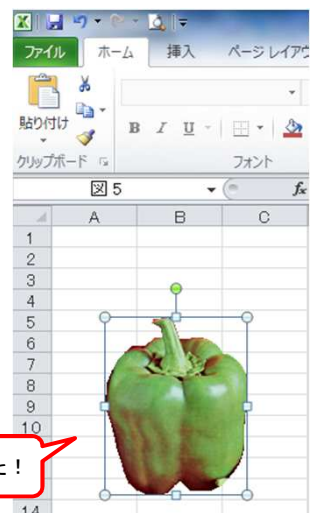
内側の空白が無くなりました！



3、ポイントを輪郭に合わせてコピー

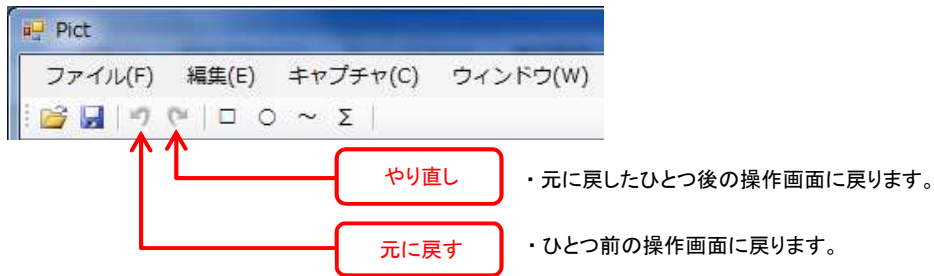


綺麗になりました！



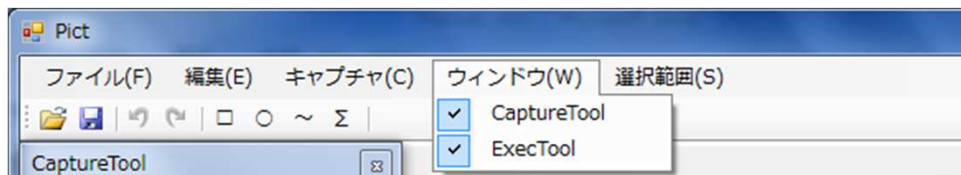
6、その他の機能

6-1 元に戻る



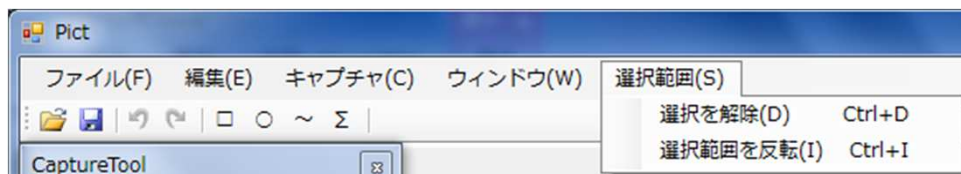
6-2 ウィンドウ

- * チェックマークによりツールボックスの表示・非表示を選択します。



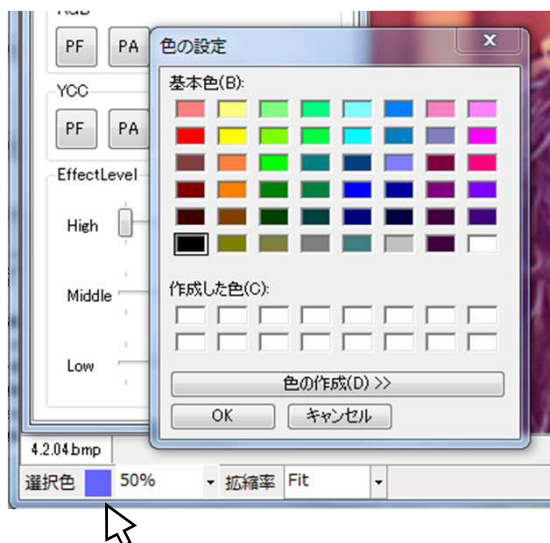
6-3 選択範囲

- * キャプチャツールボックスでの領域選択時に使用します。
 - ・選択を解除...選択領域を解除します。
 - ・選択範囲を反転...選択範囲の外側を選択します。



6-4 選択色

- ・キャプチャツールボックスでの選択領域の色表示を選択できます。
 - * 色表示部をクリックするとカラーパレットが表示され、色の選択及び作成が可能となります。
 - * テキストボックスの%は色の非透過率を表します。(100%でベタとなります)



6-5 オンマウス情報

- マウスの位置から、画像情報をアクティブに表示します。

